

平成30年 3月9日

朝倉市長 森田 俊介 様

朝倉市復興計画策定委員会

委員長 三谷 泰浩

朝倉市復興計画案に関する意見について

復興計画の策定につきましては、特に被害が大きい8地区で延べ24回にわたり開催した地区別復旧・復興推進協議会や市民アンケート調査等を通じて、多くの市民の皆様から貴重なご意見をいただき、また、朝倉市復興計画策定委員会委員、国・県、大学及び関係機関の皆様にも多大なご支援をいただき、延べ4回にわたり協議を重ねて参りました。

市長におかれましては、本策定委員会の協議経過を踏まえ別添のとおり復興計画案をとりまとめられたところであります。

この内容は最後の本策定委員会における委員からの意見が反映されており、その内容は適切であるとの意見に至りましたので、ここに報告します。

なお、市長におかれましては、本策定委員会の協議経過及び市民の声を踏まえ、復興ビジョンである『山・水・土、ともに生きる朝倉』とそれを支える3つの基本理念「(1) 安心して暮らせるすまいとコミュニティの再生、(2) 市民の命を守る安全な地域づくり、(3) 地域に活力をもたらす産業・経済の復興」に基づき、復興計画案に掲げる復旧・復興に向けた基本施策に真に努められることにより、市民に寄り添い、1日も早い復旧と将来世代に渡って安心して暮らせるまちづくりを進めていかれますようお願い申し上げます。

また、復興計画策定後も市民・関係機関等と継続して協議し、市民と協働で復旧・復興に柔軟性を持って対応されるようお願い申し上げます。